

井上道子(ジャズピアノ)プロフィール

福津市出身。4歳からクラシックピアノを始め、8歳からはエレクトーンも習い始める。中学では吹奏楽部に入りパーカッションに夢中になる。17歳のときにジャズに興味を持ち、月岡翔子氏にジャズピアノを師事。福岡女子短期大学音楽科に入学し、岩崎大輔氏に師事。在学中、九州大学ジャズ研究会に所属。平石あゆみゴスペルクワイヤのピアノ伴奏としても活躍。2016年9月にSAKU氏、原田迅明氏とトリオを組み、初のリーダーライブを行う。2017年にバークリー音楽大学(米国ボストン)サマープログラムに参加し奨学金を獲得。2019年にバークリー音楽大学に入学し、ジャズピアノを専門に勉強。現在、一時帰国し福岡を中心にジャズピアニスト、ピアノ講師として活動中。2020年10月福津『音楽散歩』に出演。福津市在住。

ホームページ <https://michiko9738.wixsite.com/main>



サラ Sarah 吉住さと子(ボーカル)プロフィール

福岡県立宗像高校普通科卒後、土木設計助手として勤務。24歳よりアメリカに8年間留学。NATS(全米声楽教師協会)主催声楽コンクール1位など数々の声楽コンクールで入賞。大学主宰声楽アンサンブルのソリスト兼ボイストレーナーとして全米、オーストラリアツアーに参加。ボブ・ジョーンズ・ユニバーシティー大学院(サウス・カロライナ州)在籍中に、声楽科非常勤講師として大学で教える。教会音楽修士号(声楽科、および合唱指揮科)、音楽教育学修士号取得。大学院声楽科首席。帰国後、英会話講師と合唱指揮者をする傍ら、ボーカリストとして活動。クラシックからジャズ、ポップスまで幅広いレパートリーを持ち、ソリスト、またゴスペルクワイヤーの主宰者として、年間100回近い公演をこなす。ソロCDアルバム『Hallelujah ハレルヤ』、『My Tribute マイ・トリビュート〜私のささげもの』、『Memory メモリー〜夜明け〜』をリリース。深澤功(九州交響楽団 首席コントラバス奏者)、岩崎大輔(ジャズ・ピアニスト)、山崎箏山(尺八都山流竹琳軒大師範)、橋口武史(クラシック・ギタリスト)各氏と共演。竹内太郎氏(古楽器奏者ロンドン在住)と共演したルネッサンス・バロックコンサートシリーズで好評を博す。ゴスペル合唱団 Play & Pray Gospel Choir 主宰。音楽企画 Office P&P 代表。

Sunday Afternoon Jazz & Pops

《日曜午後の Jazz & Pops シリーズのご紹介》

スタンダードジャズとアメリカンポップスの名曲を中心とした心躍る懐かしい曲の数々をプロの演奏で、お子様から大人まで、お楽しみいただけます。

★★ 感染症対策のため、宮司コミュニティーセンターが閉館となった場合、コンサートは延期、または中止になります。また入場者数が制限される場合もあります。ご了承ください。

毎月 第2日曜日は ジャズ&ポップスの日！！